

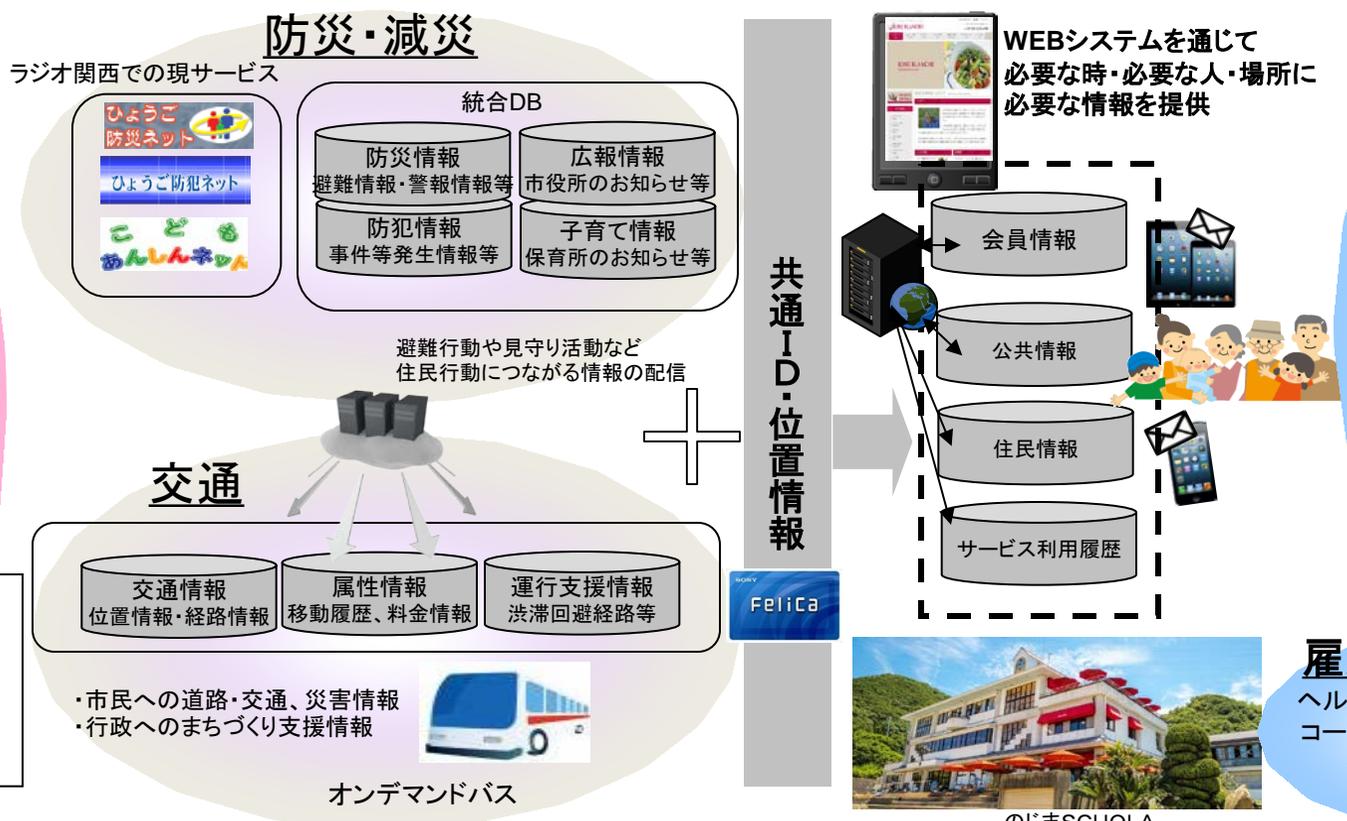
提案者	淡路市、株式会社パソナふるさとインキュベーション、株式会社パソナテック 株式会社パソナロジコム、株式会社パソナ農援隊、兵庫県
実施地域	兵庫県淡路市
事業概要	住民共通IDやビッグデータ、Web/アプリケーション技術などを組み合わせ、地域住民が一つのIDで利用できる、生活に役立つ各種サービスを導入する。併せて、実証に参加する住民の方々を対象に講習会の開催、問合せ窓口の設置、利用者の声を募るためのコミュニティ形成などを支援することで、全体的なICTリテラシの底上げを行い、事業終了以降も継続的なサービスの利活用と改善・改修のサイクルが続き、住民の方々の豊かな生活が持続する仕組みを構築する。

チャレンジファーム
農業分野で独立を目指す
若者向け農業ベンチャー支援

ここから村
「半農半芸」の
兼業スタイルを提唱
⇒300名の人材育成

のじまスコラ
廃校小学校にて
更なる一次産業の復興と
島内の雇用創出・地域活性化

**パソナグループ
淡路市での取り組み**
パソナグループは2008年より淡路市とともに就農者育成や6次産業化人材の育成など雇用創出につながる取り組みを実施



リテラシー共有・強化
タブレット講座などの勉強会
と、コミュニティの活性化

- ◆EVによる宅配サービス利用法
- ◆農業経営支援システム利用法
- ◆ECサイト(地場産品やパンのオンラインショップ)利用法

など



雇用創造
ヘルプデスク、インストラクション
コールセンター、データセンター
インターフェイスの改修